

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

2022-2023年シーズン 第4週(1月23日~1月29日)

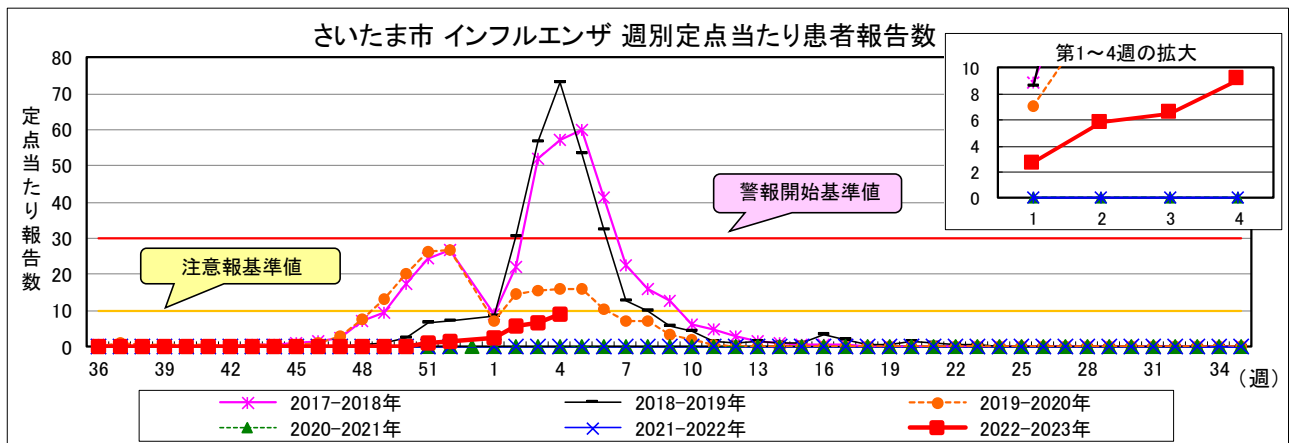
※さいたま市では小児科・内科診療を行っている41か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、基幹定点医療機関(1か所)の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。

市内のインフルエンザ患者報告状況

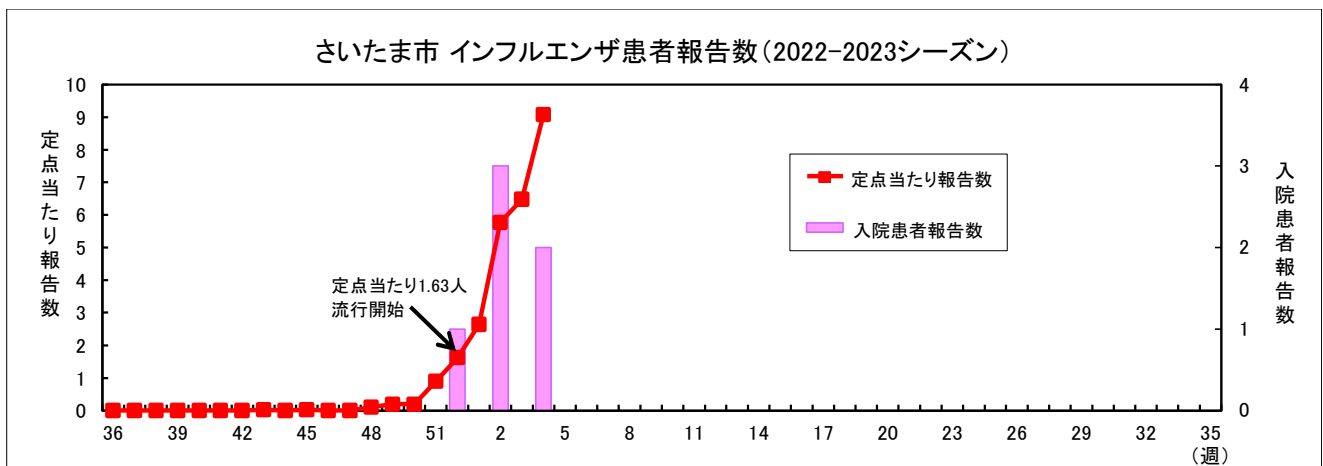
定点医療機関からの患者報告数は363人、定点当たり報告数は先週の6.48人から9.08人と増加しました。市内でインフルエンザが流行しています。

また、第4週までに基幹定点医療機関より入院患者の報告が6件(2022年第52週1件、2023年第2週3件、第4週2件)ありました。

引き続きインフルエンザの予防及び感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、9月から翌年の8月までを1シーズンとして、グラフを作成しています。



★令和5年1月31日13時現在の速報です。